

JSEPTIC-CRBSI多施設研究第四弾
JSEPTIC-CRBSI: 血管内カテーテルコ
ロニゼーションに対するクロルヘキ
シジンの有効性の検討
中間報告

研究デザイン

1. Objectives:

1%クロルヘキシジンアルコールは10%ポピドンヨードに比べてカテーテルコロニゼーションを減少させるか

2. Design:

パイロット・オープンラベル多施設無作為割り付け試験(封筒法)

3. Setting:

ICU

4. Subjectives:

ICUで血管内カテーテル(中心静脈カテーテルもしくは動脈圧ライン)を挿入した患者

5. Intervention:

0.5%クロルヘキシジンアルコール、1%クロルヘキシジンアルコール、10%ポピドンヨード

6. Main outcome:

抜去時のカテーテルコロニゼーション(Maki法もしくはSonication法)

参加施設

施設番号	施設名	所属	研究者氏名(敬称略)
1	東京慈恵会医科大学	麻酔科・集中治療部	河野真二
2	武蔵野赤十字病院	救命救急センター	安田英人・安達朋宏
3	自治医大さいたま医療センター	麻酔科・集中治療部	讃井将満・小室哲也
4	国立病院機構京都医療センター	救命救急センター	志馬伸朗・井上京
5	京都府立医科大学	集中治療部	橋本壮志
6	済生会横浜市東部病院	救命救急センター	折田智彦・豊田幸樹年
7	仙台市立病院	麻酔科	安藤幸吉
8	国立病院機構岡山医療センター	麻酔科	野上悟史
9	総合病院社会保険徳山中央病院	救急科	清水弘毅
10	市立豊中病院	麻酔科	山本泰史
11	九州大学病院	救命救急センター	野田英一郎

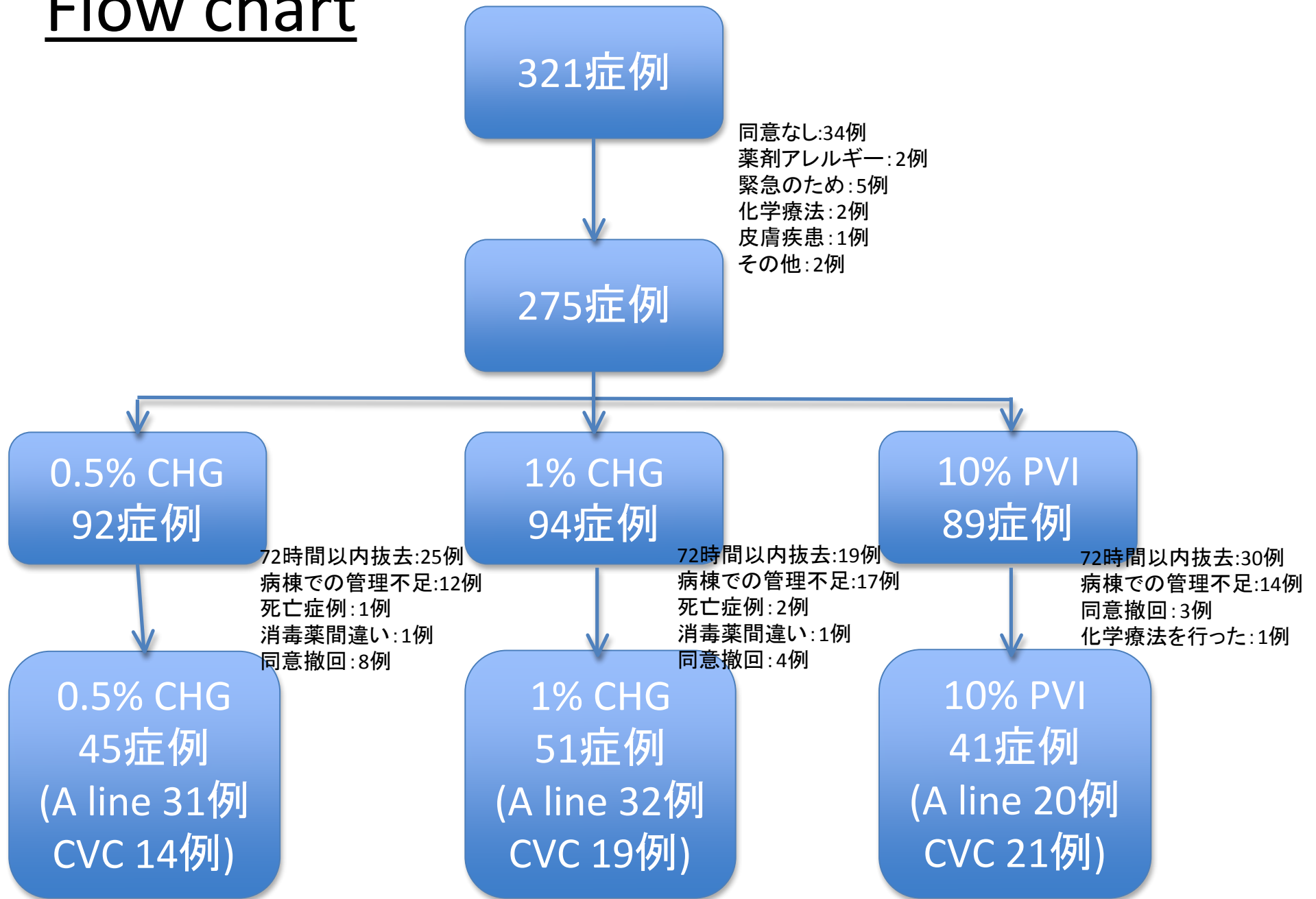
参加施設

施設番号	施設名	所属	研究者氏名(敬称略)
12	横浜市みなと赤十字病院	集中治療部	武居哲洋・畠山淳司
13	日本医科大学千葉北総病院	救命救急センター	齋藤伸行
14	済生会熊本病院	救急総合診療センター	具島泰弘
15	神戸市立医療センター中央市民病院	麻酔科・救急部	瀬尾龍太郎
16	宝塚市立病院	中央検査室	小林敦子
17	倉敷中央病院	救急医療センター	岡本洋史・松窪将平
18	東京ベイ浦安市川医療センター	内科	岡本賢太郎
19	仙養会北摂総合病院	感染対策室	福家良太

2012年12月から2013年7月までの8ヶ月間

- 参加19施設中、症例登録施設：13施設
- データファイル提出321症例

Flow chart



Baseline characteristics

	0.5% CHG N=45	1% CHG N=51	10% PVI N=41	P value
年齢	72 (65-83)	68 (44-79)	73 (65-81)	0.08
性別(男性)	29 (64.4%)	36 (70.6%)	29 (70.7%)	0.76
APACHE 2	22 (19-29)	20 (13-29)	19 (16-24)	0.24
SOFA	7 (5-10)	6 (4-9)	6 (4-9)	0.25
SAPS 2	44 (38-68)	48 (40-60)	46 (37-55)	0.68
入院経路				0.91
内科救急	33 (73.3)	45 (88.2%)	31 (75.6%)	
予定術後	4 (8.9%)	5 (9.8%)	5 (12.2%)	
緊急手術後	8 (17.8%)	12 (23.5%)	7 (17.1%)	

Results①

	0.5% CHG N=45	1% CHG N=51	10% PVI N=41	P value
カテーテル挿入期間	4.5 (3.6-7.2)	4.8 (3.5-7.0)	4.7 (3.2-8.0)	0.87
カテーテル種類および挿入部位				0.15
動脈圧ライン数	31 (68.9%)	32 (62.8%)	20 (48.8%)	
挿入部位				
橈骨	31 (100%)	32 (100%)	20 (100%)	
そけい	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
中心静脈ライン	14 (31.1%)	19 (37.2%)	21 (51.2%)	
挿入部位				
内頸	11 (78.6%)	19 (100%)	19 (90.5%)	
そけい	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
鎖骨下	3 (21.4%)	0 (0%)	2 (9.5%)	

Results②

	0.5% CHG N=45	1% CHG N=51	10% PVI N=41	P value
コロニゼーション数	0 (0%)	1 (2.0%)	4 (9.8%)	0.04
動脈圧ライン	0 (0%)	1 (100%)	2 (50%)	
中心静脈ライン	0 (0%)	0 (0%)	2 (50%)	
Maki法	0 (0%)	1 (100%)	2 (50%)	
その他	0 (0%)	0 (0%)	2 (50%)	
コロニゼーション率 (1000 カテーテル挿入日当たり)	0	4.1	20.8	
CRBSI発生数/発生率 (1000 カテーテル挿入日当たり)	0/0	0/0	0/0	
培養方法				
Maki法	40 (88.9%)	43 (84.3%)	37 (90.2%)	
その他	5 (11.1%)	8 (15.7%)	4 (9.8%)	

Results③

	0.5% CHG N=45	1% CHG N=51	10% PVI N=41	P value
ICU滞在期間	7.0 (3.8-15.7)	6.9 (4.1-11.4)	7.1 (4.9-18.0)	0.79
入院期間	34.4 (20.9-52.4)	32.1 (17.7-61.1)	30.9 (13.1-61.3)	0.80
ICU死亡率	6 (13.3%)	6 (11.8%)	5 (12.2%)	0.97
院内死亡率	11 (24.4%)	12 (23.5%)	8 (19.5%)	0.85
起因菌				
Coagulase-negative Staphylococcus	0	1	3	
Enterococcus species	0	0	1	